世界最高水準の放射線治療チームの育成と地域及びアジア近隣諸国への展開

放射線治療における チームビルディング とそのコツ

参加費 無料
事前登録制
定員100名

日　時　2018年 2月17日[土] 9：00～17：00 (受付は8:30~)

開催趣旨　放射線治療におけるより良いチーム医療を実現するための、コミュニケーションや人材連携について理解を深め、日本から世界に発信するチームビルディングやその教育について、様々な職種の目線から議論を行います。

会　場　広島県 医師会館 201会議室 (広島駅から徒歩10分)

対　象　チーム医療に興味のある医療従事者、医療機器メーカーなど

申込締切　2018年 2月 2日までに下記の要領によりご登録ください

セッション1：現在までのプログラムの活動報告　9：00～11：00

座長：三木 健太朗（広島大学病院　医学物理士）

- 三木 健太朗（広島大学病院　医学物理士）　現状までのプロジェクトの報告
- 増田 弘和　（広島大学病院　診療放射線技師）　チームで取り組む医療安全
- 野村 恵　（広島大学病院　がん放射線療法看護認定看護師）　職種間相互理解の活動
- 奥村 拓朗　（広島大学病院　診療放射線技師）　訪問調査による情報収集と展開の現状
- 日置 一成　（広島大学病院　診療放射線技師）　国外におけるチーム医療の現状

特別講演：緩和ケアチームにおけるチームビルディング　11：00～11：45

座長：永田 靖　（広島大学病院　教授）

- 林 優美　(広島大学病院　緩和ケア部門　医師)

セッション2：放射線治療におけるチームビルディングとその教育　13：00～17：00

テーマ1：放射線治療におけるチーム医療、現状と課題～各職種の視点から～

座長：奥村 拓朗（広島大学病院　診療放射線技師)

- 鬼丸 力也　（北海道大学病院　准教授）
- 小林 大輔　（筑波大学医学部附属病院　診療放射線技師）
- 佐藤 雅子　（北海道大学病院　がん放射線療法看護認定看護師）
- 金野 正裕　（静岡県立静岡がんセンター　医学物理士）

テーマ2：より良いチーム医療を実現するための教育、実践と理想

座長：村上 祐司（広島大学病院　診療准教授)

- 磯辺 智範　（筑波大学医学部附属病院　医学物理士）
- 松尾 幸憲　（京都大学医学部附属病院　准教授）
- 遠藤 貴子　（静岡県立静岡がんセンター　がん看護専門看護師）
- 矢野 慎輔　（京都大学医学部附属病院　診療放射線技師）

広島の地産地消を食しながら放射線治療について熱く語り合いませんか。

参加登録

氏名、職種、電話番号、メールアドレス、懇親会への参加について明記の上、下記のアドレスにメールにてご登録下さい
rt-team@teamproject.hiroshima-u.ac.jp

懇親会
18時開始
広島駅近く
参加費：5,000円
参加される方は登録時にご連絡下さい

【主催・事務局】：広島大学病院　放射線治療科
【共　　催】：広島大学　がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)養成プラン
広島大学　大学院リーディングプログラム機構
広島がん高精度放射線治療センター
〒734-8551　広島市南区霞1-2-3　TEL：082－257－1643